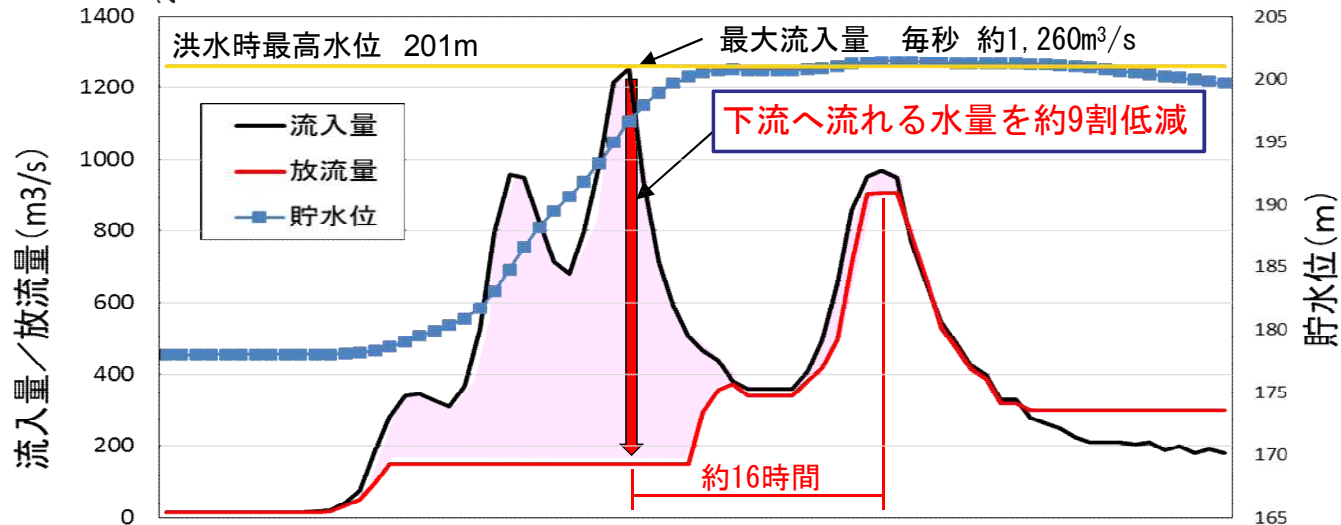
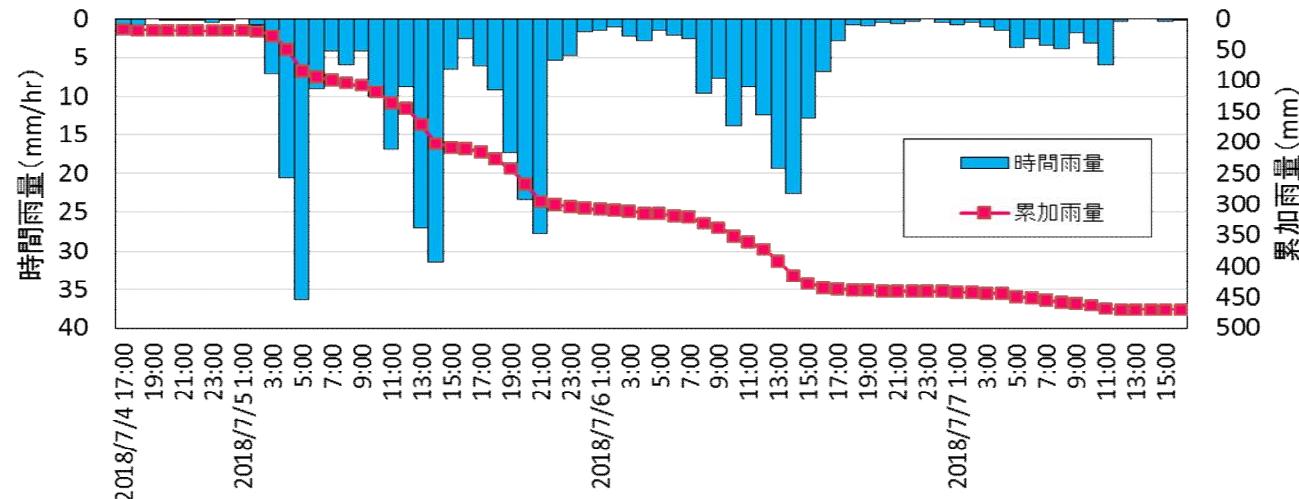


淀川水系桂川 日吉(ひよし)ダム

- 活発な梅雨前線の停滞により記録的な降雨が発生し、繰り返し洪水がダム貯水池に流入。
- 洪水調節により、洪水ピーク時の下流へ流す水量を約9割低減するとともに、約4,300万m³の洪水をダムに貯留。
- 一連の洪水調節により、ダム下流河川の流量を低減させ浸水被害を軽減するとともに、ピーク時間を約16時間遅らせることにより避難時間等を確保。
- 現在、次の洪水に備え、下流河川の状況を監視しながら水位低下操作を実施中。



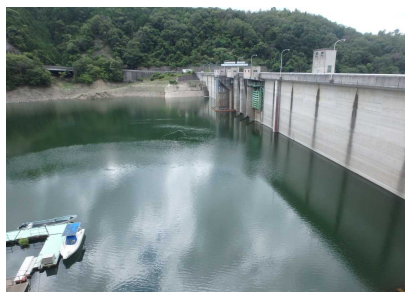
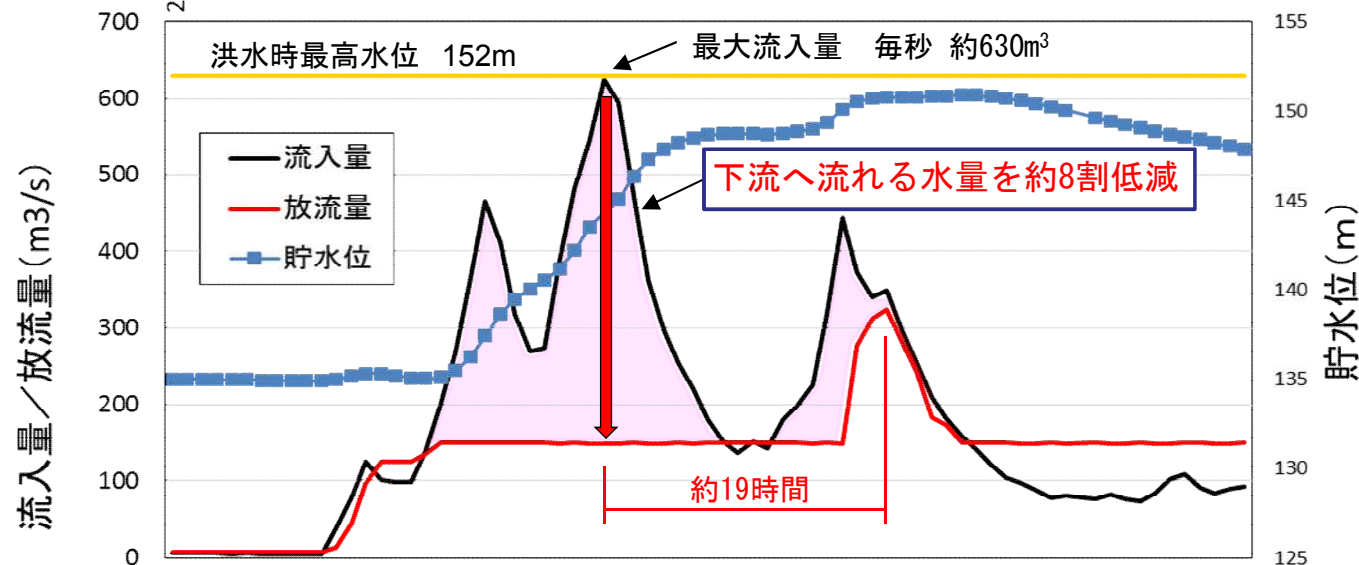
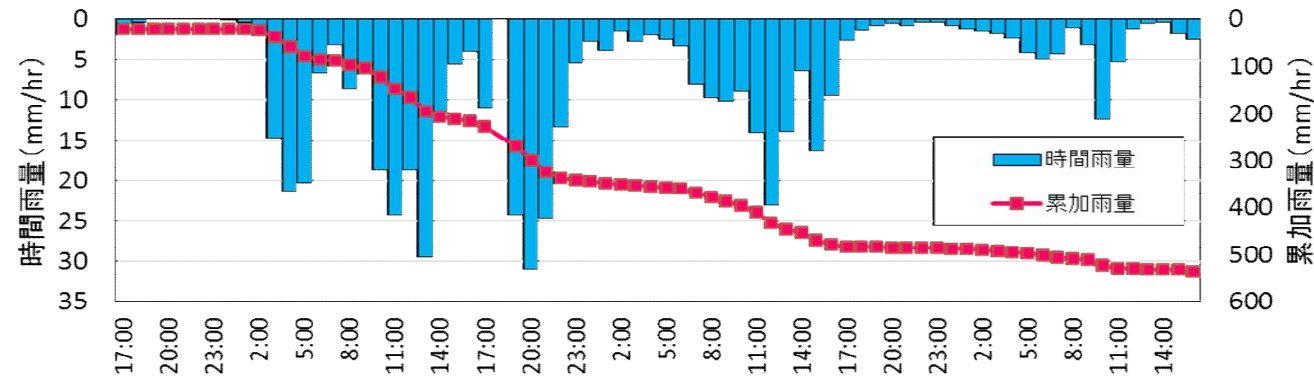
洪水貯留開始直後の貯水池の状況 (7月5日8時頃)



洪水時最高水位に近づく貯水池の状況 (7月5日10時頃)

淀川水系猪名川 一庫(ひとくら)ダム

- 活発な梅雨前線の停滞により記録的な降雨が発生し、繰り返し洪水がダム貯水池に流入。
- 2回にわたる洪水調節により、洪水ピーク時に下流へ流す水量を約8割低減するとともに、約1,600万m³の洪水をダムに貯留。
- 一連の洪水調節により、ダム下流河川の流量を低減させ浸水被害を軽減するとともに、ピーク時間を約19時間遅らせることにより避難時間等を確保。
- 現在、次の洪水に備え、下流河川の状態を監視しながら水位低下操作を実施中。



洪水貯留開始前の貯水池の状況
(7月2日10時頃)



洪水時最高水位に近く貯水池の状況
(7月6日17時頃)